

宅建業法主管課のコーナー

埼玉県 都市整備部建築安全課

〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂3-15-1

TEL 048-830-5488 (相談専用)

埼玉県庁ホームページ <http://www.pref.saitama.lg.jp>

○埼玉県建築安全課の紹介

東京駅からはJR京浜東北線、高崎線、宇都宮線の浦和駅で下車し、駅西口から徒歩8分で埼玉県庁です。県庁第2庁舎1階に建築安全課があります。

建築安全課は、宅建業免許、宅建相談・指導担当職員19人のほか、建築関係の企画、建築指導、震災対策・構造指導担当、総務・監察担当職員27人の総勢46人です。宅建行政、建築行政の面から720万県民の貴重な財産の安心・安全の確保のため、課員一丸となり業務に励んでおります。

県内の宅建業者は、大臣・知事免許併せて約6,500業者の登録があり、この数は全国4番目の多さです。



埼玉県のマスコット「コバトン」

○スポーツ埼玉

埼玉県民の特徴の1つとして挙げられるのは、スポーツを愛する人が多いということ。これを象徴するように、県内には地域に密着した4つのプロスポーツチームがあります。

Jリーグの浦和レッズ、大宮アルディージャ、埼玉西武ライオンズ、プロバスケットチームの埼玉ブロンコスの本拠地は埼玉。いつも一流のプレーを見せてくれる彼らは、彩の

国埼玉の元気の源となっています。



埼玉県のマスコット「コバトン」

○日本一埼玉

- ・日本一暑い埼玉…熊谷市では平成19年8月16日に最高気温40.9℃が観測されました。
- ・快晴日本一…過去10年間の快晴延べ日数585日は全国1位。
- ・川の国埼玉…荒川・利根川の二大河川や、長瀨、飯能河原などに代表される清流など、水辺空間に恵まれている埼玉県。県土に占める河川面積の割合は3.9%で全国1位。荒川の鴻巣市・吉見町間の川幅は2,537mでこれも日本一。

○手軽な観光スポットいっぱい埼玉

秩父夜祭や長瀨のライン下り、蔵造りの街並み川越、鉄道博物館など、「安近短」という言葉がありますが、首都圏から気軽に身近な観光を楽しむことができるその代表が埼玉県です。是非、彩の国埼玉にお立ち寄りください。コバトンもお待ちしております。



宅建業法主管課のコーナー

香川県 土木部住宅課 (総務・宅地建物指導グループ)

〒760-8570 香川県高松市番町4-1-10

TEL 087-832-3582 FAX 087-806-0239

香川県庁ホームページ <http://www.pref.kagawa.jp/>

はじめに、この度は東日本大震災により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

○住宅課の紹介

当課は、宅地建物取引業法を所管する総務・宅地建物指導グループのほか、住環境整備、県営住宅、施設整備の4グループ22名、嘱託職員4名の計26名で構成されています。

宅建業は、職員2名が宅地建物取引主任者担当と宅地建物取引業免許担当に分かれて業務を行っており、嘱託職員1名が窓口受付を担当しています。

香川県の宅建業者は、大臣免許業者18社、知事免許業者1114社となっておりますが、ご存じのとおり、香川県は全国一小さな県で、平野も広く、全国有数の道路整備率をほこっており、宅建業者の指導監督に際しても、円滑に業務を行うことができます。

○香川県の紹介

香川県は、本州から瀬戸大橋を渡りまず初めに降りたつ県です。

最近では、東京の地下鉄や、ホームページ上に突如として現われた、「うどん県」への改名PRが話題となっています。

香川のうどんは、さぬきうどんと呼ばれ、その腰の強さ、喉越しの良さで有名です。香川の人のお昼の定番はやはり「早い」「安い」

「旨い」のさぬきうどんという方が大半です。

もちろん香川県は、「香川県」として存在していますが、こうしたPRで、さらに、うどんの奥深さと美味さに興味を持っていただけると幸いです。

しかし、このPRはここで終わりではありません。「うどん県、それだけじゃない香川県」と続き、うどん以外の魅力がたくさんあることをPRしています。引田オリーブハマチや、観音寺にんにく、小豆島のオリーブ、讃岐夢豚などです。その中でも、丸亀市が発祥と言われている、「骨付鶏」は、うどんとは正反対に、こってり油で焼いた骨付きの鳥のモモ肉で、ビールのお供に最適の一品です。



また、香川県は、海と山に囲まれた風光明媚で温暖な気候であり、一昨年開催された第1回瀬戸内国際芸術祭では、瀬戸内海の島々を舞台に国内外の芸術家の方々の独創的な作品を展示し、瀬戸内の景色と芸術作品を共に満喫できるものとなりました。次回は、2013年に範囲を拡大して行われる予定です。

まだ香川県に来たことがない方、一度来られた方も、「うどん県、それだけじゃない香川県」の今後に期待していただき、味・自然・アートを楽しみに、ぜひ香川県にお越しください。